

第6章 伏見地区の課題・問題点

伏見地区の課題・問題点については、これまで4回開催した「伏見地区バリアフリー移動等円滑化基本構想策定連絡会議」（以下「連絡会議」といいます。）において数多くの意見をいただきました。

また、連絡会議の下に設置した分科会により現地踏査を実施し、近鉄伏見駅、生活関連経路を主体とした道路などの実態を調査して、詳細な課題・問題点を抽出し、意見交換を行いました。

ここに、これらの概要として、主な課題・問題点をまとめました。

また、伏見地区内に位置する主要な建築物について、バリアフリー施設等の現状を調査しました。

1 駅の課題・問題点

以下の区分に基づいて、近鉄伏見駅の主な課題・問題点などの概要を示します。

ア	利用動線	：段差解消の状況やエレベーター・エスカレーターの設置状況など
イ	情報案内設備	：誘導・警告ブロックの設置状況やホーム上での音声・文字情報案内の状況など
ウ	利便設備	：車いす対応型トイレや休憩設備（ベンチ、待合室）の設置状況など
エ	個別設備	：券売機や改札口の状況など

ア 利用動線

- (ア) 北東側の出入り口周辺にある側溝の蓋に穴がある。
- (イ) 北東側の出入り口周辺に一部凹凸がある。
- (ウ) 南西側の出入り口の段差が大きい。
- (エ) 南西側の出入り口の階段は段差が異なる。
- (オ) 南西側の出入り口にスロープがない。
- (カ) 改札階からホームへの階段の幅が狭く、階段端が確認しにくい。
- (キ) 階段端のすべり止めが外れている。
- (ク) 階段、トイレまでの通路が昼までも暗い。
- (ケ) 車いすに対応されていない。
- (コ) エレベーターがない。
- (カ) 階段付近のホーム幅が狭いので柵を設置してほしい。
- (シ) 京都よりのホームの中央部に柱がある。
- (ス) 待合室前のスロープが急なので改善してほしい。
- (セ) 車両とホームのすき間・段差が大きい。
- (ソ) 階段の手すりが連続していない。
- (タ) 階段の手すりを2段手すりに改善してほしい。
- (チ) トイレの入り口に誘導・警告ブロックがない。

イ 情報案内設備

- (ア) 誘導・警告ブロックが識別しにくい。
- (イ) サインが少なく、また、わかりにくい。
- (ウ) 駅名表示を大きくしてほしい。

- (I) 階段に誘導チャイムや手すりに点字表示がない。
- (J) 構内案内図，行き先案内表示がない。
- (K) 路線案内図の文字が見えにくい。
- (L) 『トイレ』，『耳マーク』の案内表示が小さい。
- (M) 時刻表の位置が高く，文字が見えにくい。
- (N) 料金表の文字が見えにくい。
- (O) 料金表に点字表示がない。
- (P) 列車接近表示の文字が見えにくく，1箇所しかない。
- (Q) 案内放送の音が聞こえにくい。
- (R) 車両ドアの位置表示がわかりにくい。
- (S) 待合室の入り口付近に点字表示を設置してほしい。
- (T) 喫煙スペースへの案内がない。

ウ 利便設備

- (A) 改札口の数が少ない。
- (I) 改札口の中にも公衆電話がない。
- (U) トイレの場所がわかりにくく，スペースも狭い。
- (E) トイレの中に荷物置き場がない。
- (O) トイレの扉が開閉しにくい。
- (K) トイレの中を示すレイアウト図がない。
- (K) 男子トイレが奥にあり防犯上危険なので改善してほしい。
- (Q) 多目的トイレ，洋式トイレがない。
- (Q) トイレの中にトイレトーパーがない。
- (Q) トイレの洗面所が少なく，手すりも高い。
- (P) 待合室の入り口部に段差があり，ベンチも少ない。
- (S) ホームに駅員が常時いてほしい。
- (R) 電車のつなぎ目に転落防止装置を設置してほしい。

エ 個別設備

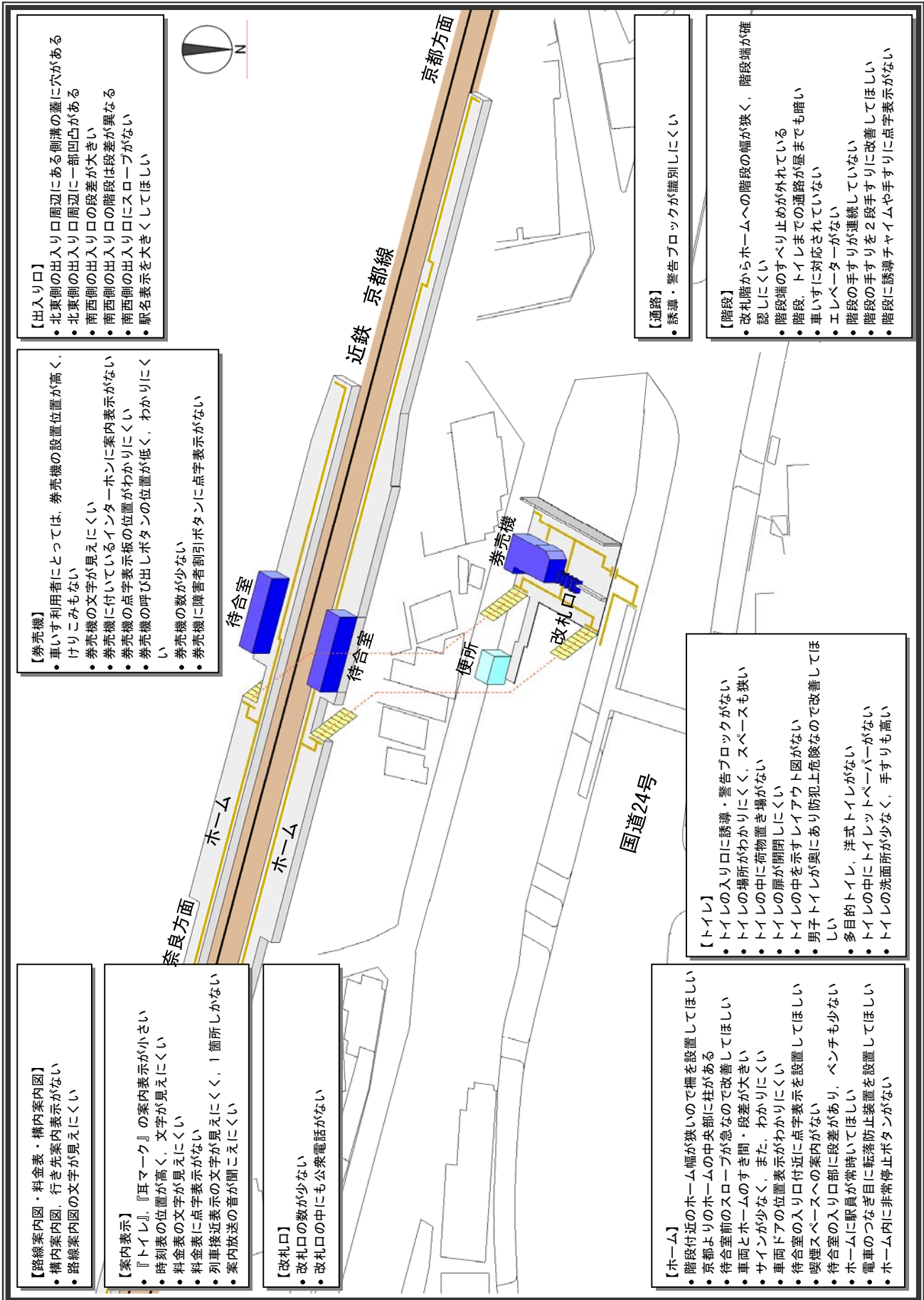
- (A) 車いす利用者にとっては，券売機の設置位置が高く，けりこみもない。
- (I) 券売機の文字が見えにくい。
- (U) 券売機に付いているインターホンに案内表示がない。
- (E) 券売機の点字表示板の位置がわかりにくい。
- (O) 券売機の呼び出しボタンの位置が低く，わかりにくい。
- (K) 券売機の数少ない。
- (K) 券売機に障害者割引ボタンに点字表示がない。
- (Q) ホーム内に非常停止ボタンがない。

この区分に基づく近鉄伏見駅のバリアフリー状況を表一7に示します。また，近鉄伏見駅の課題・問題点マップを図一10に示します。

表-7 近鉄伏見駅のバリアフリー状況

鉄 道 名		近畿日本鉄道		
路 線 名		京都線		
駅 名		伏見駅		
駅 の 構 造		高架駅		
1 日平均乗降客数(平成 17 年)		6,361 人		
最大段差	出入口～改札口(改札外)	南西側道路：0.35m, 北東側道路：0.00m		
	改札口～プラットホーム(改札内)	5.92m		
段差解消の状況	出入口～改札口(改札外)	○		
	改札口～プラットホーム(改札内)	×	階段(エレベーター無し, エスカレーター無し)	
情報案内設備	誘導用・警告用ブロックの設置状況	○	出入口～券売機～改札口～プラットホームに連続して有り(トイレへの誘導なし)	
	ホーム上での運行情報設備	音声案内	○ 有り	
		文字情報	○	有り(列車接近表示機能)
	券売機に併設した点字料金表示	×	無し	
利便施設	トイレ	×	車いす対応型トイレ無し	
	休憩設備	○	ベンチ有り	
個別設備	プラットホーム	転落防止対策	○ ホーム端の転落防止柵及びホーム上の警告ブロックが共に有り	
		券売機	車いす対応(下部スペース)	×
	改札口	幅広タイプ(80 cm以上)	○	幅 80cm 以上の改札口有り

図-10 近鉄伏見駅の課題・問題点



【出入り口】

- 北東側の出入り口周辺にある側溝の蓋に穴がある
- 北東側の出入り口周辺に一歩凹凸がある
- 南西側の出入り口の段差が大きい
- 南西側の出入り口の階段は段差が異なる
- 南西側の出入り口にスロープがない
- 駅名表示を大きくしてほしい

【券売機】

- 車いす利用者にとっては、券売機の設置位置が高く、けりこみもない
- 券売機の文字が見えにくい
- 券売機に付いているインタナーホーンに案内表示がない
- 券売機の点字表示板の位置がわかりにくい
- 券売機の呼び出しボタンの位置が低く、わかりにくい
- 券売機の数が少ない
- 券売機に障害者割引ボタンに点字表示がない

【路線案内図・料金表・構内案内図】

- 構内案内図、行き先案内表示がない
- 路線案内図の文字が見えにくい

【案内表示】

- 『トイレ』、『耳マーク』の案内表示が小さい
- 時刻表の位置が高く、文字が見えにくい
- 料金表の文字が見えにくい
- 料金表に点字表示がない
- 列車接近表示の文字が見えにくく、1箇所しかない
- 案内放送の音が聞こえにくい

【改札口】

- 改札口の数が少ない
- 改札口の中にも公衆電話がない

【通路】

- 誘導・警告ブロックが識別しにくい

【階段】

- 改札階からホームへの階段の幅が狭く、階段端が確認しにくい
- 階段のすべり止めが外れている
- 階段、トイレまでの通路が昼までも暗い
- 車いすに対応されていない
- エレベーターがない
- 階段の手すりが連続していない
- 階段の手すりを2段手すりに改善してほしい
- 階段に誘導チャイムや手すり点字表示がない

【トイレ】

- トイレの入り口に誘導・警告ブロックがない
- トイレの場所がわかりにくく、スペースも狭い
- トイレの中に荷物置き場がない
- トイレの扉が開閉しにくい
- トイレの中を示すレイアウト図がない
- 男子トイレが奥にあり防犯上危険なので改善してほしい
- 多目的トイレ、洋式トイレがない
- トイレの中にトイレレットペーパーがない
- トイレの洗面所が少なく、手すりも高い

【ホーム】

- 階段付近のホーム幅が狭いので柵を設置してほしい
- 京都よりのホームの中央部に柱がある
- 待合室前のスロープが急なので改善してほしい
- 車間とホームのすき間・段差が大きい
- サイニングが少なく、また、わかりにくい
- 車面ドアの位置表示がわかりにくい
- 待合室の入り口付近に点字表示を設置してほしい
- 喫煙スペースへの案内がない
- 待合室の入り口部に段差があり、ベンチも少ない
- ホームに駅員が常時いてほしい
- 電車のつなぎ目に転落防止装置を設置してほしい
- ホーム内に非常停止ボタンがない

2 周辺道路等の課題・問題点

伏見地区における道路の課題・問題点などの概要を示します。

また、道路などの課題・問題点マップを図-11に示します。

(1) 生活関連経路①（国道24号：伏見駅前交差点～師団街道交差点）

ア 道路部

- (ア) 歩道の幅が狭い。
- (イ) 進行方向の勾配がきつく、車いすでは通行できない。
- (ウ) 乗入れによる歩道の波打ちを改善してほしい。
- (エ) グレーチングの網目が大きい。
- (オ) 平板ブロックが一部割れ、がたつきがある。
- (カ) 植樹柵のコンクリートが飛び出している。
- (キ) 民地内の植樹が歩道にはみ出している。
- (ク) 放置自転車、バイク、電柱、道路標識柱、信号柱、車止めが移動の障害になる。
- (ケ) 歩道橋からの誘導ブロックがない。
- (コ) 電話ボックス、歩道橋の警告ブロックの設置方法が間違っている。
- (ク) 歩道橋の階段の滑り止めがはがれている。
- (ソ) 歩道橋の手すりに点字表示がない。

イ 交差点

- (ア) 交差点（北東部）の車道へのすりつけ勾配が急なので改善してほしい。
- (イ) 歩行者信号の青時間が短い。
- (ウ) 音響信号が聞こえにくい。
- (エ) 店舗の商品を道路上に並べている。
- (オ) 横断歩道の幅員が狭い。
- (カ) 交差点の南側に横断歩道がない。

(2) 生活関連経路②（主要府道 大津淀線（通称：師団街道）：国道24号交差点～伏見税務署）

- (ア) 歩行者の歩く場所が狭く、明確でない。
- (イ) グレーチングの網目が大きい。
- (ウ) 放置自転車・バイク、路上駐車が邪魔なので改善してほしい。
- (エ) 国道24号との交差点において、音響信号がない。
- (オ) 国道24号との交差点において、誘導・警告ブロックがない。
- (カ) バス待ちする場所が狭い。
- (キ) 伏見税務署の入り口部に段差がある。
- (ク) 2列になって車が信号待ちするため、歩行者の通行を妨げている。

(3) 生活関連経路③（主要府道 大津淀線（通称：京町通）：国道24号交差点～第一岡本病院）

ア 道路部

- (ア) 歩道の幅が狭い。
- (イ) 進行方向、横方向の勾配がきつい。
- (ウ) 歩道の波打ちを改善してほしい。

- (I) 電柱が歩道の真ん中にあり，邪魔なので改善してほしい。
- (O) グレーチングの網目が大きい。
- (K) 岡本病院の入り口部に段差がある。

イ 交差点

- (7) 歩行者だまりが狭い。
- (I) 北西部の交差点で車道へのすりつけ勾配がきつい。
- (O) 誘導・警告ブロックがない。
- (I) 横断歩道がない。
- (O) 点滅信号ではなく，信号を設置してほしい。
- (K) グレーチングの網目が大きい。

(4) 生活関連経路④（市道 深草経 177 号線：国道 24 号交差点～イズミヤ伏見店ショッピングセンター）

- (7) 歩道の幅が狭い。
- (I) 横方向の勾配がきつい。
- (O) グレーチングの網目が大きい。
- (I) 放置自転車・バイク，路上駐車・電柱が邪魔なので改善してほしい。
- (O) 車止めの基礎が邪魔なので改善してほしい。
- (K) L 型街渠ががたついている。
- (K) 舗装に凸凹が生じている。
- (7) 横断歩道の幅員が狭い。

(5) 生活関連経路⑤（一般府道 伏見停車場線：伏見駅前交差点～津知橋通）

- (7) 歩行者の歩く場所が狭く，明確でない。
- (I) 横方向の勾配がきつい。
- (O) マンホールの蓋が突出している。
- (I) グレーチングの網目が大きい。
- (O) 放置自転車・バイク，路上駐車，電柱が邪魔なので改善してほしい。
- (K) 舗装に凸凹が生じている。

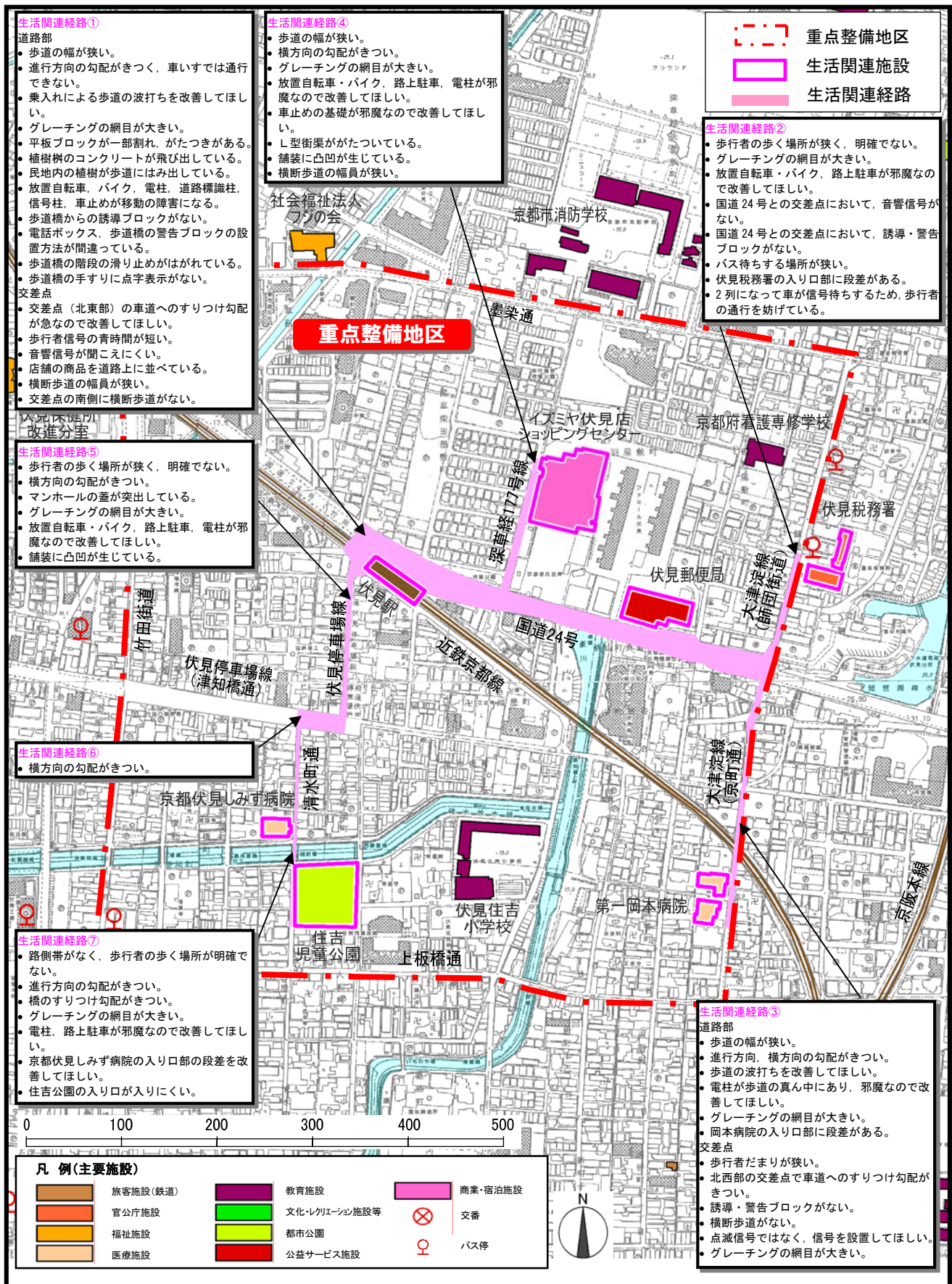
(6) 生活関連経路⑥（一般府道 伏見停車場線（通称：津知橋通）：伏見停車場線～清水町通）

- (7) 横方向の勾配がきつい。

(7) 生活関連経路⑦（市道 清水町通：津知橋通～住吉児童公園）

- (7) 路側帯がなく，歩行者の歩く場所が明確でない。
- (I) 進行方向の勾配がきつい。
- (O) 橋のすりつけ勾配がきつい。
- (I) グレーチングの網目が大きい。
- (O) 電柱，路上駐車が邪魔なので改善してほしい。
- (K) 京都伏見しみず病院の入り口部の段差を改善してほしい。
- (K) 住吉公園の入り口が入りにくい。

図-11 道路の課題・問題点



3 伏見地区の交通の課題

伏見地区は、駅を中心に商業施設が立地しているほか、官公庁施設、医療施設など日常生活に必要な施設が多く立地しており、地区内には水と緑の豊かな水辺空間が整備されていることから、『水と緑にあふれ、安心・安全・快適に生活できる温もりのあるまち』として、まちづくりを進めています。

そのためには、そこで生活する住民や訪れる人々が、安心して快適に歩くことができる「まち」にする必要があります。

しかし、現在は、細街路における多くの通過車両や多くの放置自転車など様々な交通問題を抱えています。このような状況では、バリアフリーの取組の効果も減少してしまいます。

このため、当該地区のバリアフリー化を推進するためには、地区の交通問題に対する京都市の他の施策と連携し地区の交通環境を含めた取組が必要です。

4 伏見地区の生活関連施設における課題

伏見地区は、官公庁施設や商業施設、医療施設など日常生活に必要な施設が多く立地しており、高齢者や障害のある方などの利用が多い施設も数多くありますが、視覚障害者誘導用ブロックや多機能トイレが未整備である箇所があるため、これらの改善に向けて継続した取組が必要となっています。